

対象年度		令和 4年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート												
事務事業名		中心市街地活性化事業						予算事業名		中心市街地活性化事業費						
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	中心市街地の活性化に関する法律							
				07	01	03	20	経常経費	根拠法令							
総合計画体系		歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう 活力と創造力を育む商工業の振興 中心市街地の活性化							事業の区分	主要事業						
									担当課係等	商工観光課 商工振興係						
		事業期間		継続 (平成16年度～ 年度)												
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】								
地域住民が中心となり、中心市街地を活性化させ、買い物客や観光客の回遊性を高め、賑わいを取り戻す。 結城市内で起業する方が増え、空き店舗の活用に補助金を活用することで、空き店舗が解消され、新しい人の流れにより中心市街地が活性								①経営者の高齢化及び後継者不足により、空き店舗が目立つ状況になったことから、平成16年より(株)TMO結城を設立した。 ②北部市街地の活性化及び商店街の振興を目的として事業を開始した。								
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】								【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】								
①中心市街地活性化基本計画の実現のため、中心市街地における商業活性化を目指して活動する(株)TMO結城に対して補助を行う。 平成29年より就業・創業など仕事をつくることをメインとした移住定住事業を実施し、(株)TMO結城本体が稼げる仕組み作りを行う。 ②創業希望者に対して、創業支援セミナー (経営・財務・人材育成・販路開拓) を実施し、規定の回数を受講した者に、証明書を交付する。 ③中心市街地区域内で創業等を希望する者に対して、空き店舗等の活用補助金を交付する。								①(株)TMO結城 ②市民・創業希望者 ③空き店舗を活用する団体等及び個人 【事業をとりまく環境の変化】 ①(株)TMO結城が実施するソフト事業 (ひなまつり・結いのおと) は市民・観光客に定着しつつある。 ②北部市街地の商店街は、経営者の高齢化と後継者不足などによる空洞化がすすみ、シャッターの閉まったままの建物が多く商店街に活気がない。 ③yuinowaを中心に新しい人の流れが生まれつつあり、創業に関する問い合わせが増えている。								
【令和 4年度 事業内容】				【令和 5年度 事業内容】				【令和 6年度 事業内容】								
①中心市街地区域内において、(株)TMO結城が行う事業に対して補助を行う。 ②創業希望者に対し、創業セミナーを開催する。 ③中心市街地区域内において、創業等を希望する者に対して、空き店舗等の活用補助金を交付する。				①中心市街地区域内において、(株)TMO結城が行う事業に対して補助を行う。 ②創業希望者に対し、創業セミナーを開催する。 ③中心市街地区域内において、創業等を希望する者に対して、空き店舗等の活用補助金を交付する。				①中心市街地区域内において、(株)TMO結城が行う事業に対して補助を行う。 ②創業希望者に対し、創業セミナーを開催する。 ③中心市街地区域内において、創業等を希望する者に対して、空き店舗等の活用補助金を交付する。								
■事業費																
				R02年度		R03年度										
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0									
	県		支	出	金	0	0									
	地		方		債	0	0									
	そ		の		他	0	0									
	一		般	財	源	3,737	6,617									
歳 入 計 (千 円)				3,737		6,617										
歳 出 内 訳	節 (番 号 + 名 称)				金額 (千円)		金額 (千円)									
	08 旅費				0		9									
	10 需用費				8		8									
	12 委託料				1,500		1,000									
	13 使用料及び賃借料				600		600									
	18 負担金補助及び交付金				1,629		5,000									
歳 出 計 (千 円) (A)				3,737		6,617										
伸 び 率 (%)						77.06										
備 考																

令和 2年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R02年度	R03年度	R04年度
活動 指標	開設休憩所接待実施日数	日	目標	6.00	7.00	7.00
	イベント時において休憩所を開設し、接待を行う。 ※令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症防止の観点から中止		実績	0.00	0.00	0.00
	創業支援セミナー受講者数	人	目標	75.00	80.00	85.00
	結城商工会議所で実施する起業・創業セミナーの受講者数		実績	35.00	0.00	0.00
成果 指標	(株)TMO結城主催イベント来場者数	人	目標	10,000.00	10,000.00	10,000.00
	イベントを開催し、観光客を誘客する。 ※令和2年度においては、新型コロナウイルス感染防止の観点から人数を限定		実績	100.00	0.00	0.00
	空き店舗を活用した起業・創業者数		目標	2.00	2.00	2.00
	セミナー受講者のうち、空き店舗を活用した起業・創業者数		実績	1.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	中心市街地を活性化させるためには、空き店舗を活用する必要性は高い。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	実施主体が必ずしも行政である必要はないと思われる。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	民間主体による活用方法へ誘導する必要がある。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	補助期間以降の事業継続を把握する必要があるため、どちらともいえない。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	空き店舗等においては、偏りはないと思われるが、(株)TMO結城の事業においては、イベント自体は賑わいがあるが、イベントの対象者においてはもう少し枠を広げて良いと思われる。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	空き店舗においては、補助期間が過ぎると閉店してしまうケースもあるため、今後の経営指導も含め総合的に支援を行う。(株)TMO結城に関しては、街に賑わいをもたらせている一方、運営方法など再確認する必要がある。
進捗度	事業の進捗	B どちらとも言えない	中心市街地エリアにおいては、北部市街地に限定しているため、対象となる貸出可能な店舗が限られてしまっている。(株)TMO結城においては、事業計画を毎年度立てているが、中長期ビジョン策定を進める必要がある。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
既存の商店街において、経営者の高齢化及び後継者がいない状況である。現段階において中心市街地エリアは北部市街地を中心にしており、補助対象としているが、対象となる貸出可能な空き店舗が少ない。現状と課題を整理し、今後の中心市街地エリアの方向性を考える必要がある。 (株)TMO結城が実施する事業は効果的であり、一定レベルの評価はできる。しかし、新たに策定した「結城市商業観光振興計画」では観光による市街地の活性化を行うとしており、当該計画を実現できる事業を推進する必要がある。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
平成28年5月20日に創業支援事業計画が国の認定を受け、創業支援ネットワーク協議会を設立し、毎年度関係機関との情報共有化を図っている。この本協議会を主軸に、創業支援セミナーや相談体制の充実を図っていく。更には、中心市街地を取り巻く環境が大きく変わってしまうため、新たな中心市街地活性化計画等を策定する必要があると思われる。 (株)TMO結城は、本市の団体では唯一の株式会社であり、収益活動ができる組織である。今後も街なかに賑わいをもたらせ、中心市街地として活性化する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	方向性の具体的内容 創業支援ネットワークの連携をより強化し、創業希望者に関する情報の早期取得と共有を図るとともに適切かつ継続的な支援を行うことにより、中心市街地における創業を創出し、活性化を図っていく。また、中心市街地の活性化には、商工会議所、(株)TMO結城など関係機関の連携はもとより、地元商店街や町内会とも連携をはかり、街ぐるみで地域の活性化を考える仕組みを構築する。
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。